

平成 16 年 11 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 ヤ ギ
代表者名 取締役社長 八木秀夫
(コード 7460 大証第 2 部)
問合せ先 経営企画室長 南 秀幸
(TEL . 06 - 6266 - 7332)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 5 月 17 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1) 平成 17 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	55,000	700	380
今回修正予想 (B)	56,900	1,000	695
増減額 (B - A)	1,900	300	315
増減率 (%)	3.5	42.9	82.9
前期 (平成 15 年 9 月中間期) 実績	54,487	690	344

2) 平成 17 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	60,000	900	470
今回修正予想 (B)	60,360	1,230	850
増減額 (B - A)	360	330	380
増減率 (%)	0.6	36.7	80.9
前期 (平成 15 年 9 月中間期) 実績	57,938	960	486

3) 平成 17 年 3 月期通期業績予想数値につきましては、単体、連結とも変更はありません。

4) 修正の理由

単体業績予測につきましては、消費の多様化に即した繊維製品の供給を積極的に進めることにより、売上高が増加すると共に売上利益率が改善されました。さらに、貸倒償却引当費用が当初予測を下回り、一般債権に対する貸倒引当金の取崩しが生じたこと等により、経常利益、中間純利益が増加する見込みです。連結業績予測の修正におきましては、主として単体業績予測の修正によるものであります。

(注) 上記予測数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる場合があります。

以 上